

住まいの復興給付金制度

建築・購入

住まいの復興給付金申請書

4 / 4 枚目

⑤ 給付申請額を計算してください。

⑤ 給付申請額

<p>住宅部分の床面積※1</p> <p>ア または イ</p> <p>90.00 m²</p> <p>7</p>	<p>住宅取得時の適用消費税率と給付単価</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 8%の場合 5,130円</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 10%の場合 8,550円</p> <p>8</p>	<p>持分割合の合計</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 全部を所有 1</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 一部を所有</p> <p>9</p>	<p>給付申請額</p> <p>百万 十万 万 千</p> <p>, 461,000円</p> <p>10</p> <p>※千円未満切捨て</p>
--	--	---	---

※3/4枚目の④再取得住宅情報②の床面積を記入。
(店舗・事務所等、住宅以外の用途を含む場合は住宅部分の床面積⑤を記入。)
※1 給付する床面積の上限は175m²。上限を超える場合は175.00と記入。

④分離発注等で複数の消費税率が課せられている場合は、低い方の消費税率を選択してください。なお、低い方の消費税率が5%の場合は給付対象外となります。

※2 持分割合とは、再取得住宅の不動産登記上に記載されている分数表記の数字です。共同申請の場合、別紙④「共同申請者申告書」の②を記入。

⑥ 給付金は(代表)申請者本人名義の口座に振り込みます。

⑥ 給付金の振込先情報 口座情報は詳しく記入してください。記入を間違えると入金できないことがあります。

7 「住宅部分の床面積」の記入がない、建物の登記事項証明書等に記載の床面積と一致しない

「住宅部分の床面積」には、再取得された住宅の不動産登記事項証明書の表題部に記載されている建物の床面積(住宅(居宅または共同住宅等の記載)以外を含む場合(店舗併用住宅や事務所兼住宅等)は、住宅部分の床面積)の合計を記入してください。

〇〇市〇〇区〇〇町△△△△番地△△ 全部事項証明書 (建物)

表題部 (主である建物の表示)	調整 (空白)	不動産番号	〇〇〇〇〇〇〇〇〇
所在地番号 (空白)			
所在 (宮城県〇〇市△△)	(空白)		
家屋番号 (5番5号)	(空白)		
用途 (住宅)	用途 (住宅)	原因及びその日付(登記の日付)	
居宅 (木造スレートふき2階建)	1階 44 47	平成26年4月〇日新築	
	2階 45 53	平成26年4月〇日	
所有者 (宮城県〇〇市△△区△△町△△番△△号 復興 〇〇)			
権利部 (甲区) (所有権に関する事項)			
順位番号	登記の目的	交付年月日・交付番号	権利者のその他の事項
1	所有権保存	平成〇〇年〇月〇日 第〇〇〇〇号	所有者 〇〇市〇〇区〇〇町△△△△番△△号 復興 〇〇



【ご注意ください】

- ・ 給付する床面積の上限は「175m²」です。
登記に記載されている床面積の合計が175m²以上の場合には、175.00と記入してください。
- ・ 店舗併用住宅や事務所、車庫、物置等の、専有する住宅部分以外を含む場合は、図面等で確認できる住宅部分の床面積を記入してください。

① 床面積記入例：居宅のみの場合

⇒申請書3/4枚目に記入した **ア** の床面積を記入してください。

表題部 (主である建物の表示)	調製	全戸	不動産番号	0000000000
所在図番号	[全戸]			
所在	宮城県〇市△△町5丁目5番5			[全戸]
家屋番号	5番5号			[全戸]
①種類	②構造	③床面積 (㎡)		
居宅	木造スレートぶき2階建	1階	46	47
		2階	47	53
原因及びその日付(登記の日付) 平成26年4月〇日				
所有者 宮城県〇市△△町5丁目5番5号 〇〇〇〇				

種類が「居宅」の場合は、
 申請書の **ア** に床面積の合計を記入。
イ への記入は不要です。

④ 再取得住宅情報

再取得住宅の住所 ①(代表)申請者情報の「再取得住宅の住所」と同じ

住宅の種別 新築住宅 中古住宅 ※中古住宅を選択した場合、「中古住宅販売証明書」を添付。

いずれかにチェック

建築した住宅^{※1}(床面積が13㎡以上) ※1 工事請負契約によって取得した住宅。

購入した住宅^{※2}(床面積が50㎡以上) ※2 売買契約によって取得した住宅。

購入したマンション^{※3}(床面積が30㎡以上) ※3 売買契約によって取得したマンション(3階以上の共同住宅)。

床面積

登記の表題部に記載されている床面積の合計 (マンション等共同住宅は専有部の床面積) **94.00** ㎡ → **ア**

店舗・事務所等、住宅以外の用途を含む場合 住宅部分の床面積 **記入不要** → **イ**

入居日 平成 年 月 日

② 床面積記入例：居宅以外(居宅・車庫、店舗等)が含まれている場合

⇒申請書3/4枚目に記入した **イ** の床面積を記入してください。

表題部 (主である建物の表示)	調製	全戸	不動産番号	0000000000
所在図番号	[全戸]			
所在	宮城県〇市△△町5丁目5番5			[全戸]
家屋番号	5番5号			[全戸]
①種類	②構造	③床面積 (㎡)		
居宅・車庫	鉄筋コンクリート木造 石綿セメント板装 2階建	1階	58	47
		2階	48	53
原因及びその日付(登記の日付) 平成26年4月〇日				
所有者 宮城県〇市△△町5丁目5番5号 〇〇〇〇				

住宅部分以外(店舗、事務所、車庫等)は、登記の床面積から除いてください。

⚠ 建物の不動産登記に、車庫等の居宅以外の床面積が記載されていないために不明の場合には、図面等を参考にして確認、計算してください。
 ※不明な場合は施工業者にご相談ください。

④ 再取得住宅情報

再取得住宅の住所 ①(代表)申請者情報の「再取得住宅の住所」と同じ

住宅の種別 新築住宅 中古住宅 ※中古住宅を選択した場合、「中古住宅販売証明書」を添付。

いずれかにチェック

建築した住宅^{※1}(床面積が13㎡以上) ※1 工事請負契約によって取得した住宅。

購入した住宅^{※2}(床面積が50㎡以上) ※2 売買契約によって取得した住宅。

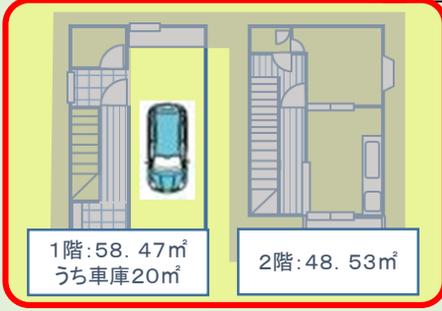
購入したマンション^{※3}(床面積が30㎡以上) ※3 売買契約によって取得したマンション(3階以上の共同住宅)。

床面積

登記の表題部に記載されている床面積の合計 (マンション等共同住宅は専有部の床面積) **107.00** ㎡ → **ア**

店舗・事務所等、住宅以外の用途を含む場合 住宅部分の床面積 **87.00** ㎡ → **イ**

入居日 平成 年 月 日



種類が「居宅・車庫」の場合は、
 申請書の **ア** に登記に記載されている床面積の合計を記入。

図面等で確認できる1階の車庫分(20㎡)を除いた床面積と2階の床面積の居宅部分合計を **イ** に記入します。

不動産登記事項証明書の記載例 (持分所有者が単独の場合)

権利部 (甲区) (所有権に関する事項)			
順位番号	登記の目的	受付年月日・受付番号	権利者のその他の事項
1	所有権保存	平成〇〇年〇月〇日 第〇〇〇〇号	所有者 〇〇市〇〇区〇〇町△△△△番△△号 復興順一

不動産登記事項証明書の記載例 (持分所有者が複数の場合)

権利部 (甲区) (所有権に関する事項)			
順位番号	登記の目的	受付年月日・受付番号	権利者のその他の事項
1	所有権保存	平成〇〇年〇月〇日 第〇〇〇〇号	共有者 〇〇市〇〇区〇〇町△△△△番△△号 持分5分の3 復興順一 〇〇市〇〇区〇〇町△△△△番△△号 持分5分の2 復興進

持分記入の参考例

・申請される方以外に所有者がいない場合

全部を所有にチェックをしてください。

持分割合の合計※2: 1

給付申請額: 300,000円

※2 持分割合とは、再取得住宅の不動産登記上に記載されている分数表記の数字です。共同申請の場合、別紙④「共同申請者申告書」の②を記入。

・持分を所有している方、全員が再取得住宅に居住する場合

例 夫の持分：3/5、妻の持分：2/5



夫：3/5 + 妻：2/5 = 1

全部を所有にチェックをしてください。

持分割合の合計※2: 1

給付申請額: 300,000円

※2 持分割合とは、再取得住宅の不動産登記上に記載されている分数表記の数字です。共同申請の場合、別紙④「共同申請者申告書」の②を記入。

・持分を所有している方の中で、再取得住宅に居住しない方がいる場合

例 夫の持分：3/5 ⇒再取得住宅に居住
 義父の持分：2/5 ⇒再取得住宅には居住しない



夫の持分：3/5 のみ申請可

(居住しない持分所有者の 2/5 は申請できない)

一部を所有にチェックをし、3/5 と記入してください。

持分割合の合計※2: 3/5

給付申請額: 300,000円

※2 持分割合とは、再取得住宅の不動産登記上に記載されている分数表記の数字です。共同申請の場合、別紙④「共同申請者申告書」の②を記入。

10

「給付申請額」の記入がない、計算の間違いがある

記入した内容をもとに計算してください。金額は千円未満切捨てとなります。

⑤給付申請額を計算してください。

⑤ 給付申請額

住宅部分の床面積※1 ア または イ 173.00 m ²	住宅取得時の 適用消費税率と給付単価 <input checked="" type="checkbox"/> 8%の場合 5,130円 <input checked="" type="checkbox"/> 10%の場合 8,550円	持分割合の合計※2 <input checked="" type="checkbox"/> 全部を所有 1 <input checked="" type="checkbox"/> 一部を所有	給付申請額 百万 十万 万 千 ,887,000円 ※千円未満切捨て
--	--	---	---

※1 3/4枚目の④再取得住宅情報②の床面積を記入
※2 持分割合とは、再取得住宅の不動産登記上に記載されている分数表記の数字です。共同持分の場合、別紙⑤に共同申請者各自の⑤を記入

例：173.00m² × 5,130円 × 1 = 887,490円 ⇒ 887,000円

千円未満切捨て